



当社主要製品

- 本社所在地：大阪府八尾市
- 事業概要：紙管および紙管製造設備の設計開発、製造および販売
- 常時使用する従業員：365名
（2025年9月時点）
- 現在の売上高：53億円
（2025年9月期）
- 法人番号：4122001019235
- Web： <https://www.tanakapt.co.jp/>

企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役社長
田中誠司

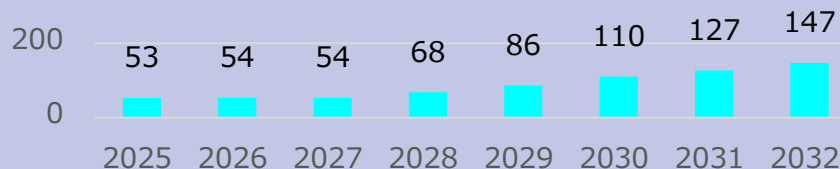
日本が最高のモノづくりを続けるために、良い紙管を「素早く」お届け

○当社の紙管は糸状やフィルム状の製品を巻き取るための巻芯として衣食住を支える、モノづくりに不可欠なインフラです。○1911年、電気の来ていない時代から生産設備も自作してお客様と共に成長してきました。○妥協の無い高品質なモノづくりには、高性能な紙管の短納期デリバリーが必要です。欠点の一つも許されない分野からの厳しい品質要求に対して、我々はギブアップすることなくお応えし続けます。

売上高100億円実現の目標と課題

実現目標

2030年の売上高達成に向け、多品種、短納期での納品を実現するための生産設備を充実させ、年率16%程度の成長を目指す。



課題

- ・大ロット生産は国外へ流出し、お客様の生産品種は年々増加していくが、紙管は短納期での入手が必要のため生産拠点の分散を進める
- ・全てのご要望に対応し続けるためには加工設備や中間在庫が増えていく。このため、必要な生産スペースの拡大に取り組む

売上高100億円実現に向けた具体的措置

目指す成長手段

- ・新工場を建設する。全国拠点全てが手狭になっており、新工場を活用して各地域の需要に応えていく
- ・ABS製の巻芯など、ハイエンド分野の需要にも設備投資を続け、市場規模の拡大を進める
- ・多品種生産のための設備開発・投資を継続し、労働集約的な製品へは適正価格での販売を進める
- ・引き続きM&Aを活用して地域の産業に貢献する

実施体制

- ・新工場は現在の敦賀工場の従業員が通勤できる立地とし、熟練の技能を活かす
- ・設備内製の能力を高めることで、新用途への供給を短期間で実現する
- ・PMI業務に対応できる人材の育成を進める。優秀な若手の採用・育成に社宅を活用する。M&Aされた側のエンゲージメントを大切にし、次のM&Aに繋げる